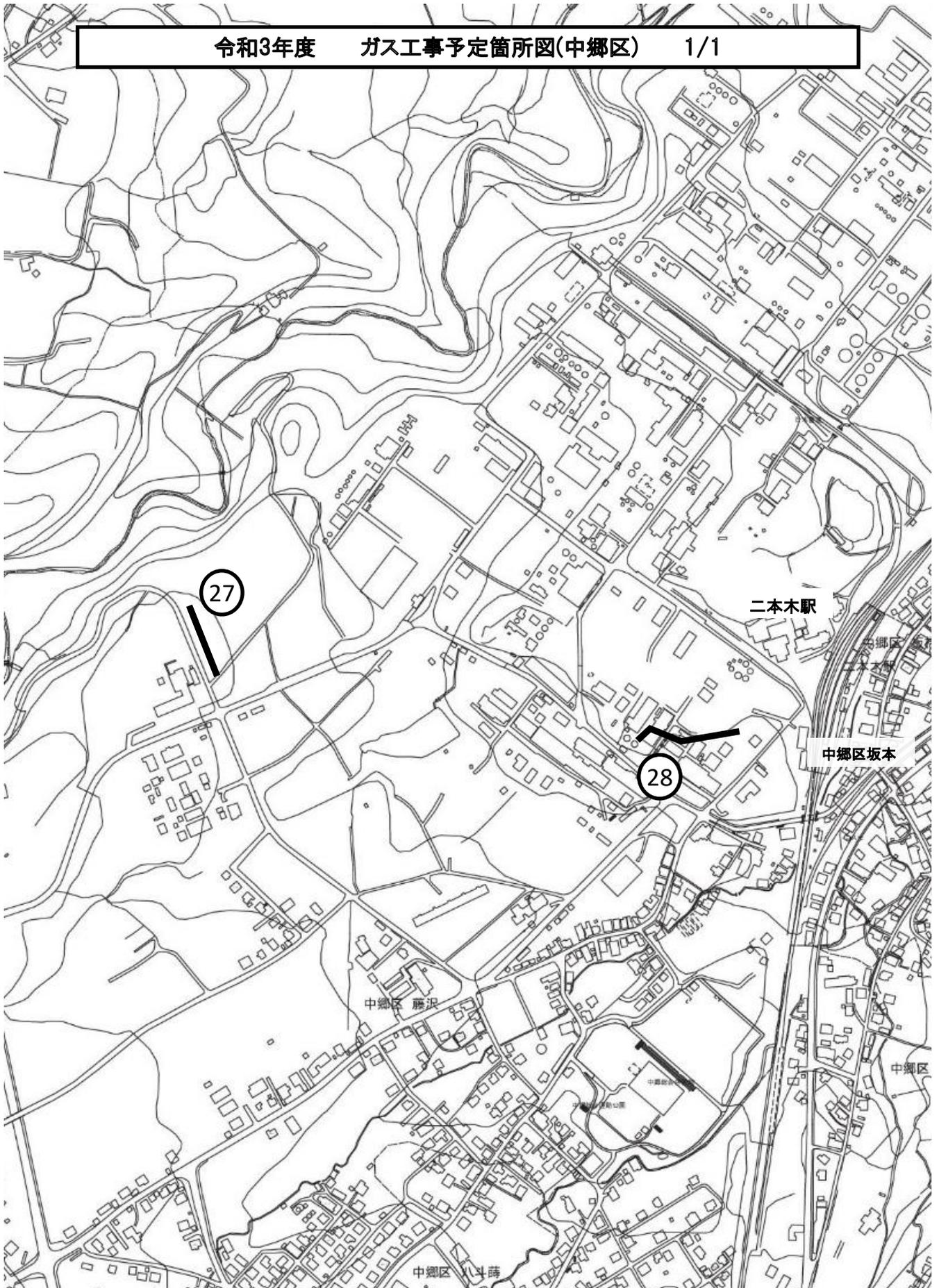


令和3年度 ガス工事予定箇所図(中郷区) 1/1



所 管 委 員 会	農政建設常任委員会
関 係 案 件	議案第9号
提 出 課	経営企画課

令和3年度上越市水道事業会計予算の概要

ポイント

- ・第2次水道事業中期経営計画に基づき予算編成を行った。
- ・給水量は、近年の需要動向に加え、コロナ禍における在宅時間の増加や社会経済活動の変容などを踏まえ、今後の需要見込みを口径ごとに推計し前年度給水量に比べ228,101m³（1.0%）減の21,707,074m³とした。
- ・給水収益は、給水量の減少により、前年度に比べ8,100万円（1.6%）減の50億6,312万円を見込み、当年度純利益は10億3,252万円を予定する。
- ・建設改良費は、前年度に比べ6億1,340万円（19.1%）減の総額26億429万円を計上し、大潟配水場の新設などにより水道の安定供給を図る。
- ・基幹管路耐震化事業では、大口径管路を優先的に実施し、令和3年度末における基幹管路耐震適合率は、38.6%を見込む。
- ・城山浄水場の大規模改修に向け、発注支援業務委託費を計上するとともに、和田浄水場計装設備更新工事を実施し大規模改修中の配水量の確保を図る。

1 業務の概要

単位：戸、m³、%

区 分	令和2年度		令和3年度	増 減 率	
	当初予算	補正後予算	当初予算	当初予算	補正後予算
給水戸数（調定件数）	85,789	85,789	86,252	0.5	0.5
年間給水量	21,935,175	21,935,175	21,707,074	△ 1.0	△ 1.0
一日平均給水量	60,096	60,096	59,471	△ 1.0	△ 1.0
用水供給量	753,907	753,907	753,907	0.0	0.0
一日平均給水量	2,065	2,065	2,065	0.0	0.0

2 予算の概要

(1) 収益的収支の状況

単位：千円、%

区 分	令和2年度		令和3年度	増減率		
	当初予算	補正後予算	当初予算	当初予算	補正後予算	
収 入	営業収益	5,144,129	5,144,129	5,063,122	△ 1.6	△ 1.6
	給水収益	5,144,129	5,144,129	5,063,122	△ 1.6	△ 1.6
	営業雑収益	11,992	11,992	11,530	△ 3.9	△ 3.9
	営業外収益	1,543,077	1,543,077	1,492,355	△ 3.3	△ 3.3
	繰入金	60,724	60,724	58,577	△ 3.5	△ 3.5
	長期前受金戻入	1,065,872	1,065,872	1,054,410	△ 1.1	△ 1.1
	広域施設 営業外収益	262,023	262,023	235,179	△ 10.2	△ 10.2
	その他	154,458	154,458	144,189	△ 6.6	△ 6.6
	用水供給事業収益	96,960	96,960	95,458	△ 1.5	△ 1.5
	用水供給 営業収益	82,300	82,300	82,300	0.0	0.0
用水供給 営業外収益	14,660	14,660	13,158	△ 10.2	△ 10.2	
収 入 計	6,796,158	6,796,158	6,662,465	△ 2.0	△ 2.0	
支 出	営業費用	5,085,224	5,075,641	4,941,729	△ 2.8	△ 2.6
	職員給与費	535,703	530,635	530,540	△ 1.0	△ 0.0
	薬品費	22,046	22,046	21,754	△ 1.3	△ 1.3
	修繕費	248,433	248,433	232,708	△ 6.3	△ 6.3
	動力費	97,585	97,585	94,693	△ 3.0	△ 3.0
	委託料	316,291	316,291	328,322	3.8	3.8
	共同施設 管理分担費	70,148	70,148	52,448	△ 25.2	△ 25.2
	減価償却費	2,309,407	2,309,407	2,267,755	△ 1.8	△ 1.8
	広域施設 営業費用	1,098,524	1,094,009	1,034,168	△ 5.9	△ 5.5
	その他	387,087	387,087	379,341	△ 2.0	△ 2.0
	営業雑費用	10,099	9,771	10,563	4.6	8.1
	営業外費用	433,606	433,901	455,682	5.1	5.0
	支払利息	235,683	235,683	215,273	△ 8.7	△ 8.7
	雑支出	124	124	124	0.0	0.0
	消費税及び 地方消費税	160,895	161,190	207,837	29.2	28.9
	広域施設 営業外費用	36,904	36,904	32,448	△ 12.1	△ 12.1
	用水供給事業費用	63,651	63,402	59,793	△ 6.1	△ 5.7
用水供給 費用	61,579	61,330	57,975	△ 5.9	△ 5.5	
用水供給 営業外費用	2,067	2,067	1,818	△ 12.0	△ 12.0	
用水供給 特別損失	5	5	0	皆減	皆減	
特別損失等	1,081	1,081	1,051	△ 2.8	△ 2.8	
支 出 計	5,593,661	5,583,796	5,468,818	△ 2.2	△ 2.1	
収 支 差 引 (純利益)	1,202,497	1,212,362	1,193,647			
(うち、用水供給分純利益)	(991,685)	(1,001,834)	(1,032,526)			
	(27,346)	(27,596)	(29,869)			

(2) 資本的収支の状況

単位：千円、%

区 分		令和2年度		令和3年度	増 減 率	
		当初予算	補正後予算	当初予算	当初予算	補正後予算
収 入	企 業 債	200,000	200,000	200,000	0.0	0.0
	補 助 金	199,289	199,289	171,787	△ 13.8	△ 13.8
	補 助 金	199,289	199,289	171,787	△ 13.8	△ 13.8
	工 事 負 担 金	396,013	366,313	474,025	19.7	29.4
	工 事 負 担 金	396,013	366,313	474,025	19.7	29.4
	繰 入 金	112,903	112,903	116,723	3.4	3.4
	繰 入 金	112,903	112,903	116,723	3.4	3.4
	固定資産売却収入	110,256	110,256	0	皆減	皆減
収 入 計		1,018,461	988,761	962,535	△ 5.5	△ 2.7
支 出	建 設 改 良 費	3,217,278	3,183,167	2,601,069	△ 19.2	△ 18.3
	土 地	8,334	8,334	918	△ 89.0	△ 89.0
	建 物	509,040	509,040	14,721	△ 97.1	△ 97.1
	構 築 物	44,678	44,678	86,384	93.3	93.3
	機 械 装 置	113,050	113,050	224,589	98.7	98.7
	水道メーター	4,398	4,398	4,083	△ 7.2	△ 7.2
	導管本支管	2,358,722	2,325,791	2,021,720	△ 14.3	△ 13.1
	導管給水管	136,645	135,465	163,981	20.0	21.1
	導 水 管	10,956	10,956	0	皆減	皆減
	広 域 施 設 備	7,465	7,465	57,613	671.8	671.8
	そ の 他	23,990	23,990	27,060	12.8	12.8
	企 業 債 償 還 金	1,111,912	1,111,912	1,133,295	1.9	1.9
	企 業 債 償 還 金	920,205	920,205	937,131	1.8	1.8
広 域 施 設 備 企 業 債 償 還 金	191,707	191,707	196,164	2.3	2.3	
用水供給資本的支出	11,150	11,150	14,206	27.4	27.4	
用 水 供 給 建 設 改 良 費	419	419	3,226	669.9	669.9	
用 水 供 給 企 業 債 償 還 金	10,731	10,731	10,980	2.3	2.3	
支 出 計		4,340,340	4,306,229	3,748,570	△ 13.6	△ 13.0
差 引 不 足 額		3,321,879	3,317,468	2,786,035		
上 記 財 源 内 訳	損 益 勘 定 等 留 保 資 金	2,074,879	2,070,468	1,978,035		
	積 立 金	1,247,000	1,247,000	808,000		
	計	3,321,879	3,317,468	2,786,035		

収益的収支

収入：66億6,246万円

水道料金収入 50億6,312万円
用水供給料金収入 8,230万円
長期前受金戻入 13億122万円
その他の収入 2億1,582万円

支出：54億6,881万円

人件費 6億1,368万円
修繕費 3億1,849万円
動力・薬品費 1億9,104万円
委託料等 11億5,968万円
支払利息 2億4,947万円
減価償却費 29億3,643万円
△長期前受金戻入
収支差引額（利益） 11億9,364万円 (10億3,252万円)

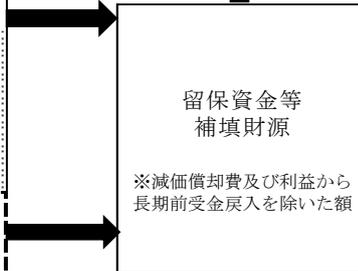
資本的収支

収入：9億6,253万円

企業債 2億円
補助金 1億7,178万円
工事負担金 4億7,402万円
その他の収入 1億1,672万円
収支不足額 27億8,603万円

支出：37億4,857万円

建設改良費 26億106万円
企業債償還金 11億3,329万円
用水供給資本的支出 1,420万円



留保資金等
補填財源

※減価償却費及び利益から
長期前受金戻入を除いた額

減価償却費等の損益勘
定留保資金と積立金等
で補填します。

3 収益的収支

(1) 収益的収入

単位：千円

項 目	本 年 度	前 年 度	比 較
給 水 収 益 (料 金 収 入)	5,063,122	5,144,129	△ 81,007

○予定年度末給水戸数 86,252 戸

令和2年度予定給水戸数85,789戸に対し、463戸（0.5%）増加の見込み

○予定年間給水量 21,707,074 m³

・令和2年度予定年間給水量21,935,175m³に対し、228,101m³（1.0%）減少の見込み

・人口減少が顕著に影響する13mm及び20mmの小口径の給水量は、推計給水人口に1人当たり給水量を乗じて算出

・25mm以上の中口径及び大口径の給水量は、人口減少の影響を受けにくいいため、直近5年間の平均給水量から算出

○給水収益

口径ごとの予定年間給水量に販売単価を乗じて算出

給水量

単位：m³

口 径	本 年 度	前 年 度	比 較
13mm	7,540,150	7,615,504	△ 75,354
20mm	8,977,479	8,768,770	208,709
25mm	850,356	886,741	△ 36,385
30mm	430,449	450,731	△ 20,282
40mm	1,082,448	1,169,042	△ 86,594
50mm	935,298	1,001,648	△ 66,350
75mm	1,717,909	1,803,415	△ 85,506
100mm	43,692	62,596	△ 18,904
150mm	129,293	176,728	△ 47,435
合 計	21,707,074	21,935,175	△ 228,101

単位：千円

項 目	本 年 度	前 年 度	比 較
営 業 雑 収 益	11,530	11,992	△ 462

○その他営業雑収益

新設・その他で1,621件の設計審査手数料を予定

単位：千円

項 目	本 年 度	前 年 度	比 較
繰 入 金	58,577	60,724	△ 2,147

○高料金対策等一般会計繰入金

51,465 千円

資本費の増加により料金の高水準化を防ぐための繰入金など

○職員の児童手当に係る一般会計負担金

7,112 千円

3歳に満たない児童に係る給付に要する経費の15分の8及び3歳以上中学校修了前の児童に係る給付に要する経費等の合計額

単位：千円

項 目	本 年 度	前 年 度	比 較
長 期 前 受 金 戻 入	1,054,410	1,065,872	△ 11,462

○長期前受金戻入

現金収入を伴わない収益で、長期前受金に対する令和3年度分の収益化額

※長期前受金・・・資産取得のために交付された国庫補助金又は一般会計からの繰入金などの財源

単位：千円

区 分	本 年 度	前 年 度	比 較
補 助 金	200,135	208,045	△ 7,910
工 事 負 担 金	716,599	706,748	9,851
受 贈 財 産 評 価 額	16,040	15,632	408
繰 入 金	121,438	135,249	△ 13,811
寄 附 金	198	198	0
合 計	1,054,410	1,065,872	△ 11,462

単位：千円

項 目	本 年 度	前 年 度	比 較
広域施設営業外収益	235,179	262,023	△ 26,844

- 繰入金 681 千円
職員の児童手当に係る一般会計負担金
- 長期前受金戻入 233,731 千円
現金収入を伴わない収益で、長期前受金に対する令和3年度分の広域施設分収益化額
- 雑収益 767 千円

単位：千円

項 目	本 年 度	前 年 度	比 較
そ の 他	144,189	154,458	△ 10,269

- 受取利息 1,202 千円
資金運用による定期預金利息及び貸付金利息
- 加入金 51,546 千円
新設及び口径変更による加入金
- 雑収益 91,441 千円
下水道受託収益及び補償修繕収益など

単位：千円

項 目	本 年 度	前 年 度	比 較
用水供給営業収益 (料金収入)	82,300	82,300	0

- 予定年間給水量 753,907 m³
妙高市との契約水量から算出

単位：千円

項 目	本 年 度	前 年 度	比 較
用水供給営業外収益	13,158	14,660	△ 1,502

- 繰入金 38 千円
職員の児童手当に係る一般会計負担金
- 長期前受金戻入 13,079 千円
現金収入を伴わない収益で、長期前受金に対する令和3年度分の用水供給分収益化額
- 雑収益 41 千円

(2) 収益的支出 (中期経営計画主要事業は事業名に◎印)

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
浄水場運転管理業務	335,850	334,541	1,309
経費内訳			
報酬	1,973	光熱燃料費	4,511
法定福利費	243	通信運搬費	7,976
備用品費	4,146	委託料	199,671
旅費交通費	35	手数料	2,176
動力費	79,690	薬品費	35,429
【目的】			
安定給水を継続するため、浄水場の適正な運転管理を行う。			
【概要】			
浄水処理量や水源水質に対応した薬品管理、配水運用の見直しなど、適正かつ効率的な運転管理により、安全で安定した水づくりを行うとともに経費の削減に努める。			
<主な費用>			
報酬	会計年度任用職員 1人		1,319 千円
動力費	各水源及び浄水場動力費		79,690 千円
委託料	浄水場運転管理業務委託		185,351 千円
	電気保安業務委託		1,776 千円
薬品費	次亜塩素酸ナトリウム等購入費		35,429 千円

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
浄水施設維持管理業務	106,522	148,601	△ 42,079
経費内訳			
備用品費	171	委託料	10,852
修繕費	82,461	手数料	984
光熱燃料費	670	租税課金	7
賃借料	372	雑費	7,650
保険料	2,190	固定資産除却費	1,141
通信運搬費	24		
【目的】			
設備の点検整備を計画的に行うことで施設の長寿命化を図る。			
【概要】			
故障履歴、運転時間、設置環境を考慮し適切な時期に点検整備を行い、設備の長寿命化を図る。			
令和2年度に旧上下浜浄水場解体撤去工事が完了したことから、令和3年度の事業費は減少する。			
<主な費用>			
修繕費	城山浄水場No.1PAC注入ポンプ取替工事		2,017 千円
	正善寺浄水場No.2進相コンデンサ盤取替工事		6,325 千円
	柿崎川浄水場沈殿池汚泥掻寄機修繕工事		11,264 千円
	青柳浄水場ろ過池砂入替工事		3,705 千円
	浄水場設備等緊急修繕工事		36,336 千円
委託料	浄水施設維持管理業務委託		10,852 千円
雑費	水源かん養助成金		5,000 千円

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
◎ 水質検査業務	52,204	52,352	△ 148
経費内訳			
備用品費	395	委託料	5,998
修繕費	78	手数料	44,880
光熱燃料費	95	租税課金	5
保険料	24	薬品費	729
【目的】			
安全な水道水を供給するため、水道法に基づく水質検査を実施する。			
【概要】			
適正かつ適切な水質検査を実施し、検査結果を浄水場での運転管理や水質維持に反映する。			
<主な費用>			
委託料	管末毎日水質検査委託		5,625 千円
手数料	水質検査等手数料		44,880 千円

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
◎ 水源かん養業務	2,295	1,853	442
経費内訳			
報酬	60	雑費	2,235
【目的】			
水道水源の水質汚濁を防止し、将来にわたり安全で良質な水道水を安定的に供給できる水源を確保する。			
【概要】			
水道水源保護地域の森林整備を行った場所の下草刈りを行い生育の促進を図るとともに、保護地域内の不法投棄のパトロールを行う。また、令和3年度も引き続き水源保護啓発看板を設置し、水源保護の必要性について啓発を行う。			
<主な費用>			
雑費	水源保護啓発看板設置（4か所）		993 千円
	啓発パンフレットの作成		70 千円

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
共同施設管理業務	92,510	112,662	△ 20,152
経費内訳			
共同施設管理分担費	92,348	ダム使用料	162
【目的】			
ダム施設を適正に維持管理し修繕工事を行うことで、正常な機能を維持する。			
【概要】			
後谷ダム、正善寺ダム及び柿崎川ダムの維持管理費及び運営費について、県との協定に基づく割合に応じて費用を負担する。令和2年度に実施した老朽施設の改修に伴う設計業務委託が完了したことから、令和3年度の事業費は減少する。			
【後谷ダム】	新潟県 68.9%	上越市 31.1%	
【正善寺ダム】	新潟県 58.8%	上越市 41.2%	
【柿崎川ダム】	新潟県 82.5%	上越市 17.5%	
<主な費用>			
共同施設管理分担費			92,348 千円
ダム使用料			162 千円

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
配水施設維持管理業務	219,947	203,201	16,746
経費内訳			
報酬	6,186	賃借料	2,694
手当	578	保険料	674
法定福利費	1,148	通信運搬費	11,220
備用品費	2,900	委託料	28,923
旅費交通費	287	手数料	857
修繕費	29,025	租税課金	154
動力費	75,201	固定資産除却費	54,194
光熱燃料費	5,906		
【目的】			
安全で安定した給水を行うため、配水施設の点検整備等を行い設備の長寿命化を図る。			
【概要】			
故障履歴、運転時間、設置環境を考慮し適切な時期に点検整備を行い、設備の長寿命化を図る。令和3年度は五智配水池撤去工事に伴う実施設計業務委託費の計上などにより、令和2年度に比べ事業費が増加する。			
＜主な費用＞			
修繕費	藤新田計装設備等点検調整		1,155 千円
	中郷区減圧槽水位調整弁分解整備		1,896 千円
	残留塩素計点検整備		3,740 千円
動力費	ポンプ場等配水動力費		75,201 千円
委託料	維持管理業務委託		7,565 千円
	五智配水池撤去工事实施設計業務委託		7,821 千円
固定資産除却費	導管本支管撤去工事		47,604 千円

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
水道管修繕業務	172,177	167,976	4,201
経費内訳			
報酬	1,319	光熱燃料費	1,149
手当	143	保険料	305
法定福利費	243	手数料	70
備用品費	1,402	印刷製本費	190
旅費交通費	39	租税課金	151
修繕費	167,166		
<特定財源>			
その他雑収益	20,519		
【目的】			
水道管の漏水及び給水に係る事故の未然防止と拡大防止を図る。			
【概要】			
水道管の漏水及び給水に係る事故に対して迅速に対応することで、安定した給水を維持する。			
<主な費用>			
修繕費		責任修繕工事委託	88,404 千円
		責任修繕工事舗装本復旧	22,853 千円
		補償修繕工事委託	19,856 千円
		架管修繕工事委託	1,430 千円
		広域施設送水管修繕工事委託	14,301 千円

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
水道メーター取替業務	74,952	62,538	12,414
経費内訳			
報酬	1,319	光熱燃料費	63
手当	143	保険料	26
法定福利費	258	通信運搬費	734
備用品費	74	委託料	34,342
旅費交通費	39	印刷製本費	159
修繕費	37,795		
【目的】			
計量法に基づき、検定満期を迎える水道メーターを取り替える。			
【概要】			
令和3年度に検定満期を迎える水道メーターを取り替える。			
<主な費用>			
修繕費		取替水道メーター（予定数11,612個）	37,255 千円
委託料		取替業務委託	34,342 千円

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
受注工事業務	3,242	2,528	714
経費内訳			
備用品費	304	賃借料	443
修繕費	737	委託料	1,758
<特定財源> 受注工事収益		860	
【目的】 安全で安定した給水を行うための給水装置工事の施工に係る管理を行う。			
【概要】 申込みのあった給水装置工事の設計審査及び竣工時の検査を実施するとともに、適正な施工となるよう指定工事業者に対して指導・監督を行う。 <主な費用> 賃借料 受付システムリース料 443 千円 委託料 工事受付システム維持管理費 1,758 千円			

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
◎ 漏水調査業務	3,436	3,535	△ 99
経費内訳			
委託料	3,436		
【目的】 漏水調査により、突発的な断・減水などの事故を未然に防ぐとともに、有収率の維持向上を図る。また、施設の運転負荷を軽減し経費の削減を図る。			
【概要】 水道使用量の検針時に合わせて漏水調査を実施し、漏水の発見・修理を行うことにより有収率の向上を図る。 <主な費用> 委託料 戸別音聴調査業務委託（23,706戸） 2,611 千円			

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
貯水槽水道・専用水道管理業務	49	57	△ 8
経費内訳			
通信運搬費	49		
【目的】			
貯水槽給水施設の管理基準を定めることにより、衛生的で安全な飲料水の供給を確保し、公衆衛生の向上を図る。			
【概要】			
貯水槽給水施設の設置届の受理、施設の変更又は廃止届の受理、維持管理状況の確認を行う。また、不適事項や要改善事項があった場合は、設置者に対して指導を行う。			
＜主な費用＞			
通信運搬費	周知チラシ郵送料		49 千円

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
マッピングシステム整備業務	9,179	8,678	501
経費内訳			
報酬	3,209	旅費交通費	113
手当	334	修繕費	77
法定福利費	573	委託料	4,873
【目的】			
マッピングシステム（ガス水道管路情報システム）の管理を行い、水道施設の維持管理及び将来計画に活用する。			
【概要】			
工事竣工に伴う水道管情報の修正などを行い、システムを適正に維持管理する。			
＜主な費用＞			
報酬	会計年度任用職員 2人		3,209 千円
委託料	マッピングシステムソフト保守業務委託		4,873 千円